

1 取扱高・粗利益構成比率(規模別)

単位:構成比(%)

Table with 17 columns: 20人以下, 21-50人, 51-100人, 101-300人, 301-500人, 501-1000人, 1001人以上, 合計. Rows include 国内募集型企画旅行, 国内受注型企画旅行, etc.

資料:旅行業取扱実績等報告集計表(国土交通省総合政策局観光事業課)
注:外国人旅行のみ比率を明確にするため、小数点第2位で表示。

2 取扱高営業利益率推移(規模別)

単位:%

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

JATA発表
取扱高・粗利益構成比率を見る
と、海外旅行は前年度と比較
して取扱高で3.1%、粗利益
で5.4%上昇した。逆に国内
旅行は取扱高で3.1%、粗利
益で5.3%下降した。

第1種旅行業の経営分析

3 従業員1人当たり営業利益推移(規模別)

単位:千円

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

4 従業員1人当たり取扱高推移(規模別)

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

5 従業員1人当たり粗利益高推移(規模別)

単位:千円

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

6 取扱高人件費率推移(規模別)

単位:%

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

7 従業員1人当たり人件費推移(規模別)

収益性の目標

単位:千円

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

8 営業費構成人件費率推移(規模別)

単位:%

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 20人以下, 21-50人, etc.

健全企業 = 経常利益が黒字決算の企業

9 経営指標推移一覧(全体)

収益性の指標

単位:%

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 営業収入率, 取扱高営業費率, etc.

生産性の指標

Table with 10 columns: 1998年度, 1999年度, 2000年度, 2001年度, 2002年度, 2003年度, 2004年度, 2005年度, 2006年度. Rows include 従業員1人当たり, 取扱高, etc.